

高齢者叙勲 瑞宝双光章 卜藏 和男さん(竹崎)

卜藏さんは、昭和23年6月に鳥上中学校の助教諭に命ぜられ、昭和62年3月に三成小学校長を最後に退職されるまでの38年10か月の永きにわたり、学校教育に多大の貢献をされました。

特に、太平洋戦争による基礎学力の低下、個人差の解消問題や視聴覚教育、教育機器の研究・実践に先駆的に取り組み多様な成果を挙げられたほか、PTAの活動、人権同和教育にも積極的に取り組みました。

また、退職後も多くの要職を歴任され、これらの多数の功績により叙勲の栄に浴されました。



亀嵩小学校 島根県学校保健優良学校として表彰

亀嵩小学校のこれまでの学校保健活動の取り組みが認められ、平成26年度「島根県学校保健優良学校」として、島根県教育委員会より表彰されました。

受賞の主な理由として、平成20年度から継続している児童の生活習慣改善のための「いきいきかめっこプロジェクト」、自分で作る「弁当の日」を中心とした食育、地域と一体となった学校保健活動及び学校保健委員会など、児童の主体的な健康づくりのための取り組みが評価されました。



▲安部校長(右)と古田養護教諭(左)

奥出雲交通(株) 優秀安全運転事業所表彰で銀賞

自動車安全運転センター鳥根県事務所が発行する「運転記録証明書」を活用して交通事故防止に組織的に取り組んだ事業所として、奥出雲交通株式会社が銀賞を受賞されました。

全社員が、業務中だけでなくプライベートの時間帯も含めて無事故無違反であることを「運転記録証明」により毎年確認・指導している取り組みや、無事故無違反を長年継続していることが評価されました。

石原徳一常務は「これからも社内全体で交通安全に対する責任感を絶えず持ち、無事故無違反で業務にあたりたい」と意気込みを話されました。



▲奥出雲交通(株)の石原常務

しまね信用金庫から図書カードの寄贈

しまね信用金庫から、創立90周年の記念事業として図書カード20万円分が町に寄贈されました。

2月10日、役場仁多庁舎で贈呈式が行われ、石川茂夫理事長から「地域で育つ子どもたちが様々な本に触れ、立派に育つことを願います」と勝田町長に図書カードが手渡されました。

寄贈された図書カードは、町内2カ所(カルチャープラザ仁多・横田コミュニティセンター)の図書室の図書購入に役立てます。



▲勝田町長に図書カードを手渡す石川理事長(右)

子育てしやすいまちづくりのために 奥出雲町子ども子育て会議 支援事業計画を答申

子ども子育てをめぐる様々な課題を解決するため、国において「子ども子育て支援法」が新しく制定され、平成二十七年から「子ども子育て支援新制度」がスタートします。町では、平成二十五年に町民の代表者や学識経験者など十名からなる「奥出雲町子ども子育て会議」を設置。七回の会議では、ニーズ調査の結果などをふまえ、今後五年間の計画となる「奥出雲町子ども子育て支援事業計画」の協議検討が重ねられました。

三月五日、三島修治委員長から勝田町長に答申書が提出されました。今後は、この事業計画をもとに、子どもたちが健やかに育ち、子育て

をする方々にとってよりよい環境となるようなまちづくりを推進していきます。



▲答申書を提出する三島委員長(左)

大吉地区で携帯電話が利用できるようになりました

平成二十六年年度の携帯電話等エリア整備事業(携帯電話基地局整備)により、大吉局を河内地内に開設しました。これにより、不感地帯であった県道吉田奥出雲線の大吉地区周辺で、携帯電話が利用できるようになりました。

利用できる携帯電話事業者は、ソフトバンク、NTTドコモの二



▲大吉基地局の鉄塔

社です。

島根リハビリテーション学院からの活動報告を紹介します

平成二十七年一月三十一日、学校法人仁多学園島根リハビリテーション学院(以下、島リハ)において、『地域交流会』を開催しました。このイベントも今年で六回目を迎えました。

この催しは、島リハの作業療法学科三年生が主体となり、企画・運営・マネジメントを包括的に担う総合学習として行っています。今年も、奥出雲町社会福祉協議会、三成保育所のご協力を仰ぎながら、奥出雲町内の高齢者の方々、保育園児と保護者の方々をお招きし、総勢五十名の皆様に参加していただきました。当日は、島リハ内の各教室を用



▲作品作りの様子

いて、料理・タイロモザイク・籐細工・ビーズアクセサリー・ちぎり絵・合同創作活動などを行い、日頃、学生が学んでいる作業療法や島リハ、また自分達について知ってもらおうと奮闘していました。

奥出雲町内も非常に広く、地域で生活されている同年代の方々でも、何か機会がなければ会えない、疎遠となりがちということはないでしょうか。世代間交流の機会も、多ければ多いほど、精神医学上健全であるといえます。

このような考えのもとに学生諸子の力によって生まれたのが、この『地域交流会』です。

若者たち(学生)の発想力は、非常に豊かで、彼らの力が地域の活性化に繋がることは間違いないでしょう。地域を思い、人に関心を寄せる人間味豊かな学生が多いのが島リハの特徴です。

最後に、地域交流会に参加いただいた皆様、ありがとうございました。まだ島リハにお越しいただけない町民の皆様、今後このような活動の機会を設けますので、是非ともご参加ください。